2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊1）	時価（＊1）	差額（＊1）
⑴現金及び預金	12,417,343	12,417,343	0
⑵長期借入金	(26,110,692)	(28,176,643)	(△2,065,951)
⑶一年以内返済予定長期借入金	(2,611,069)	(2,611,069)	(0)
⑷未払金	(10,858,599)	(10,858,599)	(0)

（＊1）　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

（注1）　金融商品の時価の算定方法

⑴　現金及び預金、⑶　一年以内返済予定長期借入金及び⑷　未払金

これらはすべて短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑵　長期借入金

長期借入金については、一定の期間ごとに区分した当該長期借入金の元利金の合計額をリスク・フリーに近い財政融資資金の借入金に係る利率で割り引いて現在価値を算定しています。

（追加情報）

当事業年度より、「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号　平成20年３月10日）及び「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号　平成20年３月10日）を適用しております。

Ⅸ．賃貸等不動産関係

当機構は、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

（追加情報）

当事業年度より、「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第20号　平成20年11月28日）及び「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第23号　平成20年11月28日）を適用しております。

Ⅹ．重要な後発事象

該当事項はありません。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第83　特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	42,885,342	2,550,145	86,929	45,348,558	15,222,694	1,971,825	792,041	—	—	29,333,823	
	構築物	29,518,896	76,986	7,297	29,588,584	3,274,020	609,622	2,275,370	—	—	24,039,193	
	機械装置	1,342,599	188,221	—	1,530,821	507,878	102,174	—	—	—	1,022,943	
	工具器具備品	34,749,025	4,271,249	74	39,020,200	5,247,918	3,846,061	—	—	—	33,772,281	
	車両運搬具	45,255	26,775	—	72,030	35,928	6,836	—	—	—	36,101	
	計	108,541,119	7,113,377	94,301	115,560,195	24,288,440	6,536,520	3,067,411	—	—	88,204,343	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	1,631,624	535,909	630	2,166,903	310,409	127,134	24,696	—	—	1,831,797	
	構築物	101,451	29,753	—	131,204	17,388	6,121	—	—	—	113,816	
	機械装置	126,668	34,104	—	160,772	73,873	10,575	—	—	—	86,898	
	工具器具備品	39,772,054	6,081,691	564,391	45,289,354	25,663,784	6,515,530	—	—	—	19,625,570	
	図書	1,279,200	11,649	—	1,290,849	—	—	—	—	—	1,290,849	
	車両運搬具	62,747	10,363	3,096	70,014	45,607	10,602	—	—	—	24,406	
	研究用放射性同位元素	1,330	—	—	1,330	1,330	—	—	—	—	0	
	計	42,975,077	6,703,471	568,118	49,110,430	26,112,393	6,669,964	24,696	—	—	22,973,340	